

1994 年 2 月 14 日実施

時間 9:30~12:30

- ★ [1] ~ [3] のすべてに解答せよ. 問題は用紙の両面にある.
- ★ 解答用紙は片面のみを使用のこと.
- ★ 1 枚の解答用紙に 2 問 (例えば, [1], [2]) の解答を混在させぬこと.
- ★ 先行する小問の結果は (解けなくても) 自由に用いてよい.

[1] エルミート内積 $(\cdot | \cdot)$ を持つ複素 Hilbert 空間 H の点列 $\{x_n\}_{n=1}^{\infty}$ が $x \in H$ に弱収束しているものとする. 次の (1), (2), (3) を示せ. ただし, (1) ~ (3) は独立の問題で, $\|x\| := \sqrt{(x|x)}$ である.

- (1) $\limsup_{n \rightarrow \infty} \|x_n\| \leq \|x\|$ ならば, $x_n \rightarrow x$ (in norm) である.
- (2) H 上の任意の有界線型作用素 T に対して, $\{Tx_n\}$ は Tx に弱収束する.
- (3) ノルム位相に関する閉部分空間 M があって, $x_n \in M$ ($n = 1, 2, \dots$) ならば $x \in M$ である.

[2] (1) Banach 空間 $L^1(\mathbb{R}^n)$ において, たたみ込み $f * g(x) := \int_{\mathbb{R}^n} f(x-y)g(y) dy$ が定義できて, すべての $f, g, h \in L^1(\mathbb{R}^n)$ に対して

$$f * g = g * f, \quad (f * g) * h = f * (g * h),$$

$$\|f * g\|_1 \leq \|f\|_1 \|g\|_1 \quad (\|\cdot\|_1 \text{ は } L^1\text{-norm})$$

をみたすことを示せ.

- (2) 中心が原点で半径が $\frac{1}{k}$ である \mathbb{R}^n の閉球を B_k ($k = 1, 2, \dots$) で表し, その Lebesgue 測度を $m(B_k)$ とする (本問では $m(B_k)$ を求めることは要求されていない). 函数 $g_k \in L^1(\mathbb{R}^n)$ を $g_k := \frac{1}{m(B_k)} \chi_{B_k}$ (ただし, χ_{B_k} は B_k の定義函数) で定義すると, 任意の $f \in L^1(\mathbb{R}^n)$ に対して, $\lim_{k \rightarrow \infty} f * g_k = f$ (in $L^1(\mathbb{R}^n)$) が成立することを示せ.
- (3) たたみ込みを積とする Banach 代数 $L^1(\mathbb{R}^n)$ は単位元を持たないことを (2) を用いて示せ.

裏面に続く

[3] Hilbert 空間 $H = L^2[0, 1]$ で考える. 内積は $(f | g) := \int_0^1 f(t)\overline{g(t)} dt$ で, ノルムは $\|f\| := \sqrt{(f | f)}$ である.

(1) 各 $f \in H$ に対して, 積分 $\int_0^t f(s) ds$ ($0 \leq t \leq 1$) は意味を持ち, 次の不等式

$$\text{が成り立っていることを示せ: } \left| \int_0^t f(s) ds \right| \leq \sqrt{t} \|f\|.$$

(2) 等式 $Tf(t) := \int_0^t f(s) ds$ によって H 上の有界線型作用素 T が定義できて, $\|T\| \leq \frac{1}{\sqrt{2}}$ が成り立つことを示せ.

(3) 作用素 T は compact であることを示せ.

(HINT: 作用素 T による H の有界列の像が, 同等連続で一様有界な函数からなることを示す. あるいは T が Hilbert-Schmidt 作用素であることを示してもよい.)

(4) 作用素 T の共役作用素 T^* を求めよ. さらに, 作用素 TT^* は

$$TT^*f(t) = \int_0^1 \min(t, s)f(s) ds$$

と表されることを示せ.

(5) 作用素 TT^* の固有値はすべて正であることを示せ. また, それらの固有値及び対応する固有函数でノルムが 1 のものを求めよ.

(ある 2 階の常微分方程式を境界条件 $f(0) = f'(1) = 0$ で解くことになる.)

(6) $\|T\| = \frac{2}{\pi}$ であることを示せ (REMARK: $\frac{2}{\pi} < \frac{1}{\sqrt{2}}$).

以上